

27N009_頭頸部_FP+KEYTRUDA

FU (Day 1-4) + CDDP (Day 1) + Pembrolizumab (Day 1) 3週毎 6コース

◆ _____月_____日(Day1)から_____コース実施。 (外来で実施 ・ 入院で実施)

◆ 免疫チェックポイント阻害薬カンファレンス前検査はすべて実施しましたか? → (はい ・ いいえ)

◆ 検査が実施されない場合、がん化学療法の実施は認められません。

Rp. 商品名	用量 [基準量]	投与方法	Day 0	1	2	3	4	5	6	7
1 アプレピタントCap	125mg (Day1) 80mg (Day2-3)	po		●	●	●				
2 デカドロン錠 0.5mg	16 Tab	po			●	●	●			
3 生食注 (50mL)	1 瓶	div / 15min		●						
4 生食注 (100mL) キイトルーダ点滴静注	1 瓶 200 mg [200mg/body]	div / 30min		○						
5 生食注 (50mL)	1 瓶	div / 15min		●						
6 アロキシン点滴注バッグ0.75mg デカドロン注射液1.65mg	1 袋 6 A	div / 30min		●						
7 生食注 (50mL)	1 瓶	div / フラッシュ		●						
8 テルモ生食 (500mL) 硫酸Mg補正液1mEq/mL	1 袋 8mEq	div / 2hr		●						
9 20%マンニトール注(300mL)	1 袋	div / 1hr		●						
10 テルモ生食 (500mL) シスプラチン注	1 袋 _____ mg [100mg/m2]	div / 2hr		○						
11 生食注 (1リットル) 5-FU注	1 袋 _____ mg [1000mg/m2]	div(側管) / 24hr		○	○	○	○			
12 ソリューゲンF注 (500mL)	1 袋	div / 2hr		●						
13 ソリューゲンF注 (500mL)	1 袋	div / 2hr		●						

- ・ キイトルーダ注の投与にあたっては、インラインフィルター(0.2~0.22 μ m)を使用すること。
- ・ キイトルーダ注の希釈後濃度は、1~10mg/mLとなること。